

令和6年度（2024）九州考古学会 プログラム案

日時：2024年11月23日（土）1日目

13:00～17:05 企画「土器から考える九州地方における弥生～古墳時代の米調理」

17:15～18:15 総会

2024年11月24日（日）2日目 9:30～16:30 研究発表・ポスター発表

会場：西南学院大学 百年館（松緑館） 1階多目的ホール

【11月23日（土）1日目】

12:30～ 受付・オンライン接続開始

12:50～ 開会式

★企画「土器から考える九州地方における弥生～古墳時代の米調理」

13:00～13:05 趣旨説明

13:05～13:35 K1「先史時代における様々な米調理—中国長江下流域を例として—」
久保田慎二（熊本大学）

13:35～14:05 K2「使用痕分析からみた弥生土器の利用と集団関係」
石田智子（鹿児島大学）

14:05～14:35 K3「菊池川流域における古墳時代初頭の長胴丸底甕の使用方法に関する研究」
向井悠里子（熊本大学）

14:35～14:45 休憩

14:45～15:15 K4「九州南部の米調理法の変遷」
松島隆介（神戸市文化スポーツ局文化財課）

15:15～15:45 K5「残存脂質分析からみた成川式土器の調理対象」
宮田佳樹（東京大学）・大西智和（鹿児島国際大学）・中村直子（鹿児島大学）・
久保田慎二（熊本大学）

15:45～15:55 休憩

15:55～17:05 K6「韓半島原三國～三國時代の土器調理」
吳昇桓（가디안文化研究院院長）

★総会

17:15～18:15 総会

★懇親会

18:30～20:30 懇親会

【11月24日（日）2日目】

- 9:00～ 受付・オンライン接続開始
- 9:20～9:30 開会 事務連絡
- 9:30～10:10 ①「黒橋貝塚の調査成果について」
金田一精（熊本市文化財課）
- 10:10～10:50 ②「韓国・青銅器時代における集落動態と中心集落－慶尚南道地域を対象として－」
端野 晋平（徳島大学）・襄徳煥（東亜細亜文化財研究院）
- 10:50～11:30 ③「弥生時代除草具の基礎的検討－大形石庖丁と鉄鎌を対象として－」
松尾樹志郎（奈良県立橿原考古学研究所）
- 11:30～12:00 ポスターセッションコアタイム
- 12:00～13:00 昼休み
- 13:00～13:40 ④「豊後高田市所在の大原古墳の調査」
玉川剛司・大田悠人（別府大学）
- 13:40～14:20 ⑤「鹿児島城跡の考古学～近年の調査成果を中心に～」
西野 元勝（鹿児島県観光・文化スポーツ部文化振興課兼鹿児島県歴史・美術センター黎明館）
- 14:20～14:30 休憩
- 14:30～15:10 ⑥「洋式船修繕施設の稼働実態解明を目的とした廃棄土坑出土遺物の定量的調査」
中野 充（佐賀市文化財課）
- 15:10～15:50 ⑦「「西南戦争の弾痕」調査成果報告」
美濃口 雅朗（熊本市文化財課）
- 15:50～16:30 ⑧「北九州市門司港地区で検出した明治期鉄道遺構の学術的価値と懸念される諸問題」
佐藤 浩司（北九州市立大学文学部非常勤講師）
- 16:30～ 閉会式

★ポスター発表 コアタイム 11:30～12:00

- P1「深江石町遺跡出土木甲について」
江崎靖隆（糸島市役所文化課）
- P2「観音山古墳群平石III群の古代墳墓について－いわゆる「末期古墳」の可能性－」
上田龍児・澤田康夫（大野城心のふるさと館）
- P3「九州大学箱崎キャンパス跡地内遺跡における中世の火葬場跡」
福永将大（九州大学総合研究博物館）・谷直子（九州大学埋蔵文化財調査室）、宮本一夫（九州大学）